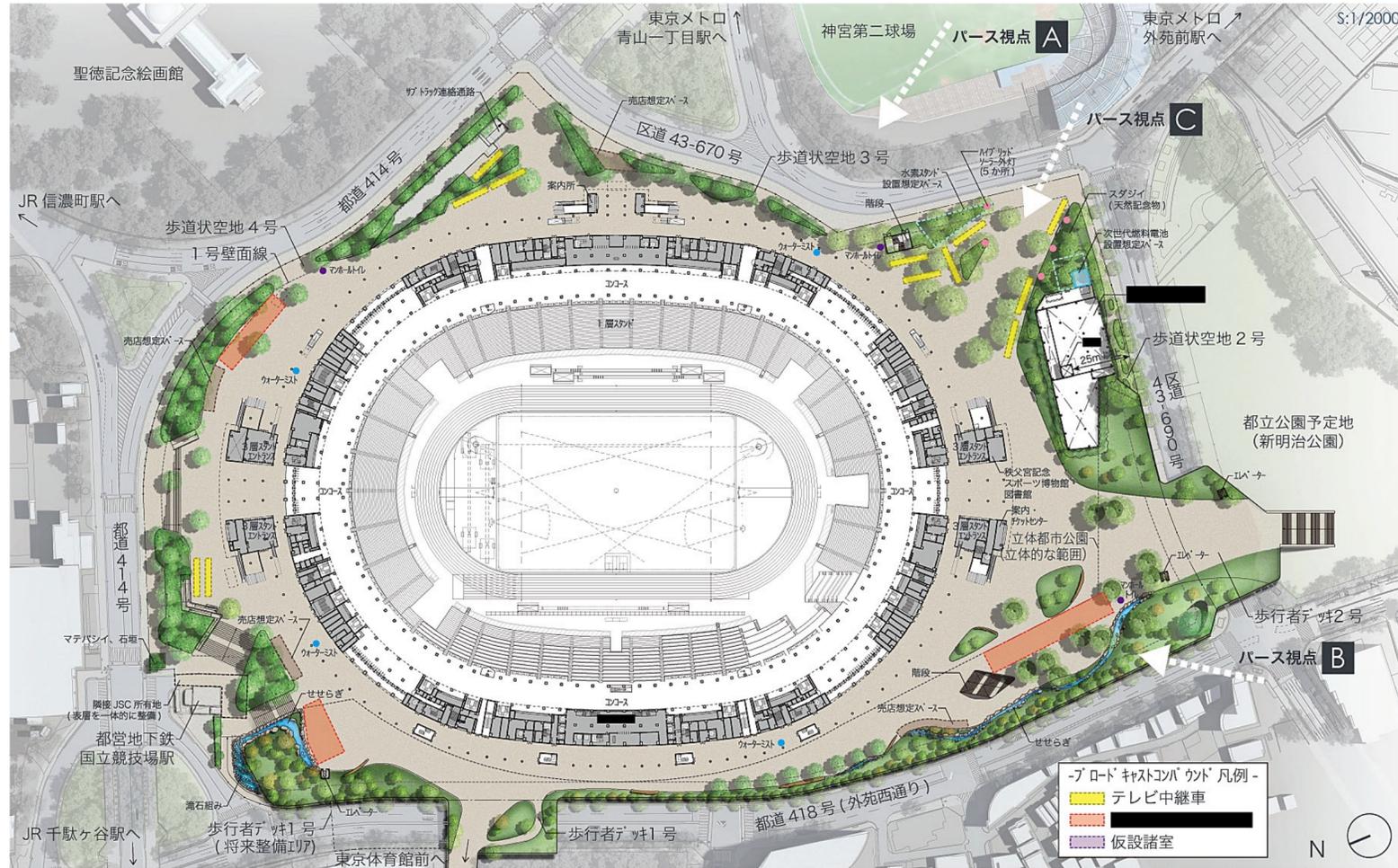


## ② 基本図面

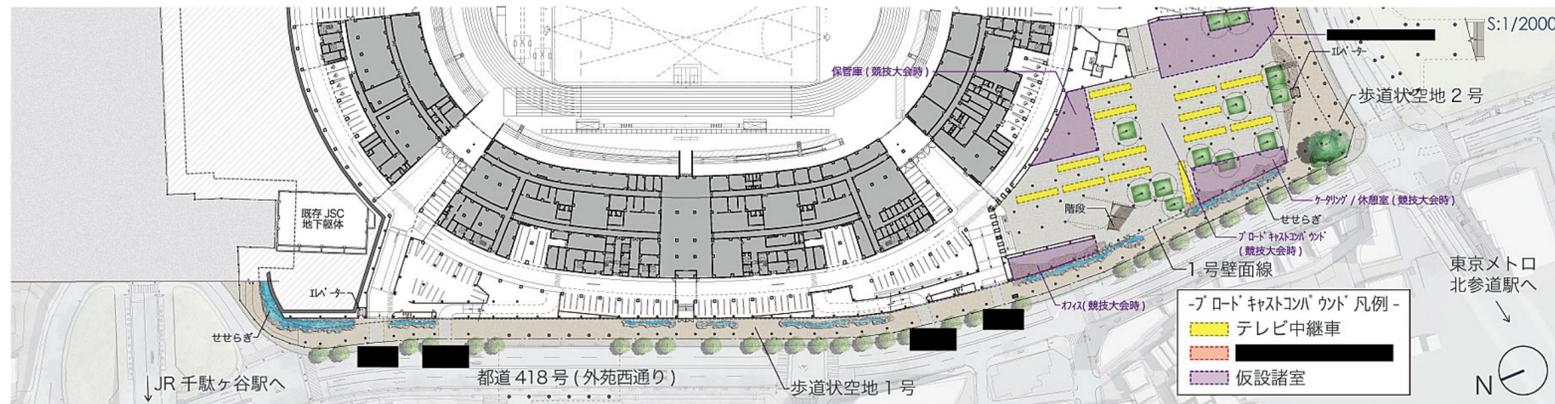
○ 配置図兼外構図	01
○ 周辺からの動線計画図	02
○ 平面図(主要階   地下2階平面図)	03
○ 平面図(主要階   1階平面図)	04
○ 平面図(全階   地下2階平面図 / 地下1階平面図 / 1階平面図 / 2階平面図)	05
○ 平面図(全階   3階平面図 / 4階平面図 / 5階平面図 / 観客席伏図)	06
○ 立面図	07
○ 断面図	08
○ 日影図	09
○ イメージパース1 (全体鳥瞰、全体アイレベル、内観)	10
○ イメージパース2【その他、技術提案の特徴を示す任意の図面】	11
○ その他、技術提案の特徴を示す任意の図面(参考詳細検討図 / 施設概要)	12

配置図兼外構図

S:1/2000,1/5000(一部)



オリンピック・パラリンピック競技大会時 配置図 (1階レベル=TP+32.4m)



オリンピック・パラリンピック競技大会時 外苑西通り沿い (B2階レベル=TP+22.7m)

**■屋外施設計画**

**サブトラック連絡通路**

- ・スロープ：勾配-1/20、高さ500mmごとの踊場
- ・2t車対面通行が可能

**付属設備棟 (発電機室 / 冷却塔置場等)**

- ・周辺環境への影響に配慮し、煙突排熱口は敷地境界から約25m以上の距離距離を確保
- ・立体都市公園区域外に配置

**その他の屋外設備**

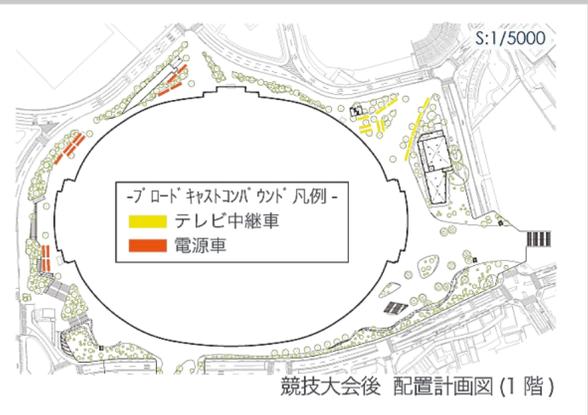
- ・主要なアプローチ部分を中心に配置した記念作品 (基本図面 P03, P04 参照)
- ・電源 / 給排水設備を確保した売店スペース (4か所)
- ・ベンチ / 水飲み / 手洗い場
- ・ウォーターミスト設備 (4か所)
- ・マンホールトイレ (5連×3か所)、緊急汚水槽
- ・上方光束の抑制に配慮したLEDリッドソーラー外灯 (5か所)

**■ブロードキャストコンパウンド計画 (オリンピック・パラリンピック競技大会時)**

- ・テレビ中継車用駐車場：合計25台 (1階に12台 / B2階に13台)
- ・仮設受変電スペース：3か所、合計約1,200㎡
- ・仮設諸室等：オフィス / ケータリング / 休憩室 / 保管庫 / 発電機室 (約900㎡)
- ※上記配置図 (1/2000) 参照

**■外構メディア関連駐車場計画 (競技大会後)**

- ・テレビ中継車用駐車場：1階南側屋外に12台
- ・電源車駐車場：1階北側および東側屋外に13台



競技大会後 配置計画図 (1階)



オリンピック・パラリンピック競技大会時 南東鳥瞰



競技大会後30年 南東鳥瞰



オリンピック・パラリンピック競技大会時 1階南西より



競技大会後30年 1階南西より



オリンピック・パラリンピック競技大会時 1階南東より



競技大会後30年 1階南東より

**■都市計画関連の整備内容**

**立体都市公園**

- ・立体都市公園の部分と競技場本体・付属設備棟が干渉しない計画
- ・立体都市公園と競技場本体建物を有効に接続させ、歩行者ネットワークや人溜まり空間が有効に機能するよう計画

**歩行者デッキ1号**

- ・南部分を整備 (北部分は将来整備)
- ・東京体育館サブアリーナとの渡し部分の整備、東京体育館第2駐車場出入口・標識等の位置変更や植栽撤去等工事を含む

**歩行者デッキ2号**

- ・全幅員を整備
- ・新明治公園へ接続するエレベーター・階段を設置

※まちづくりの考え方は、原則として旧計画を踏襲  
※「第5・7・18号明治公園及び神宮外苑地区地区計画」に基づいて、立体都市公園及びその他の空地等を確保



都市計画関連整備内容

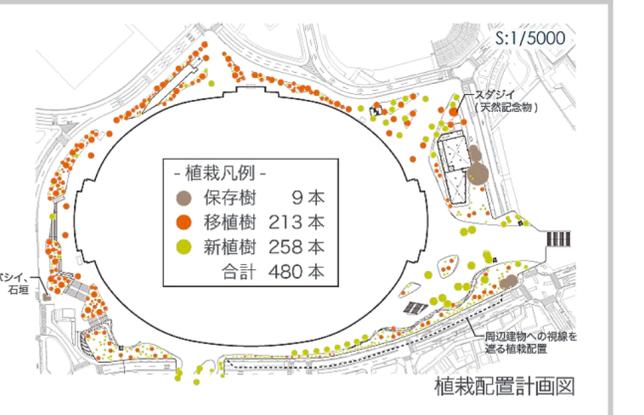
**■敷地内外構・緑化計画**

**外構計画**

- ・安全性と耐久性を確保し、かつ、ヒートアイランド緩和に配慮した保水性舗装
- ・敷地内に雨水を多く蓄える雨水排水計画
- ・景観に配慮した雨水樹蓋・側溝蓋

**緑化計画**

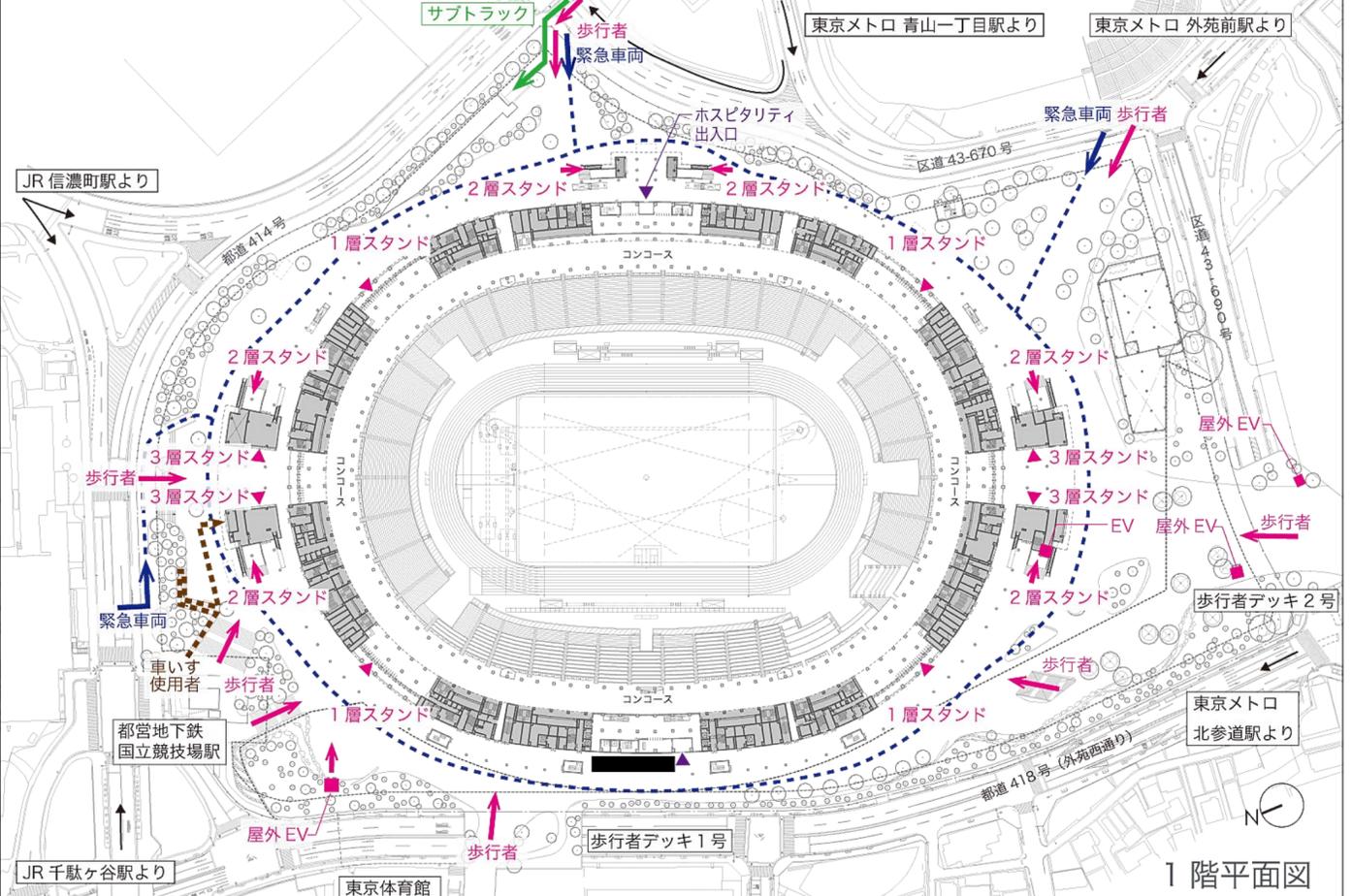
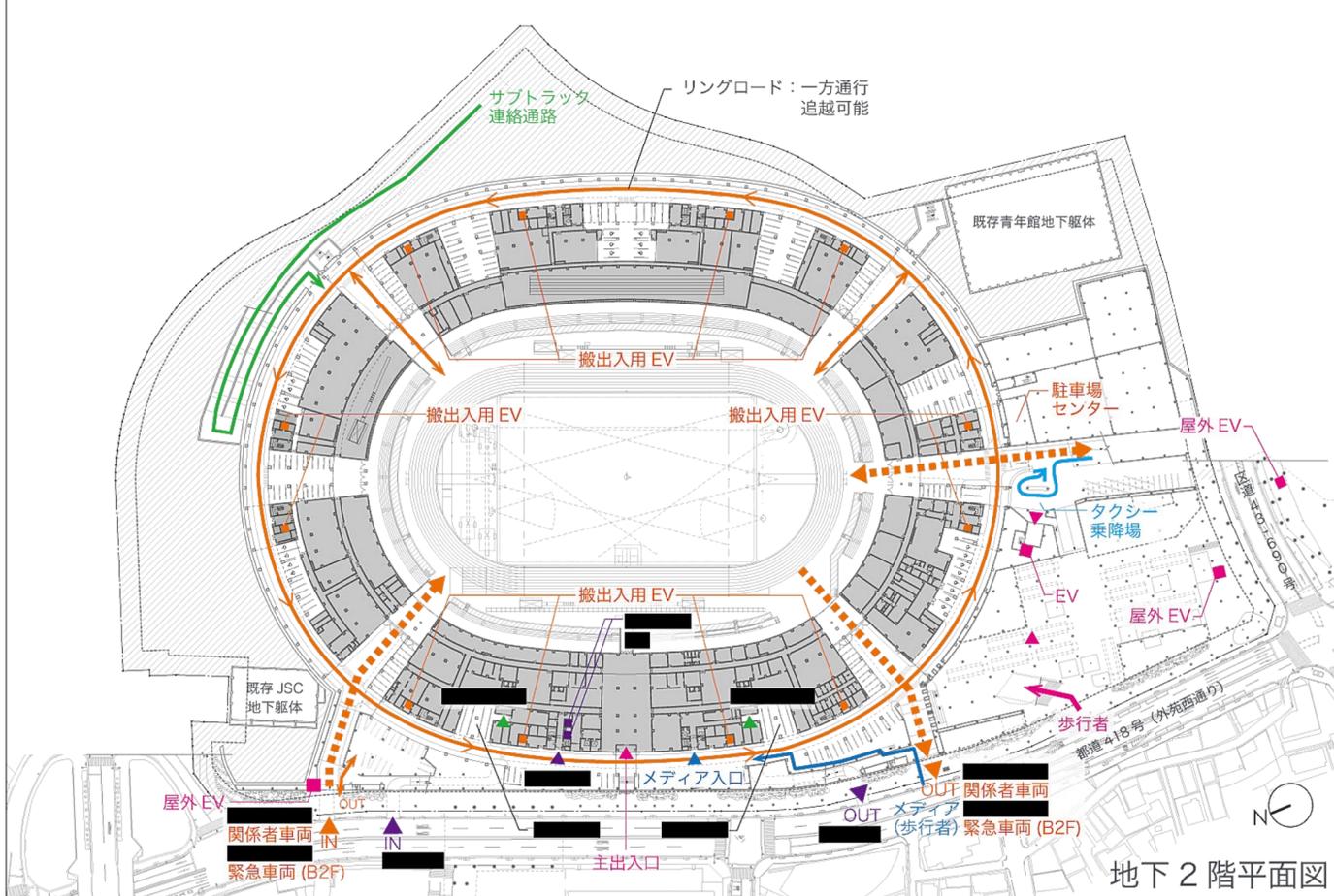
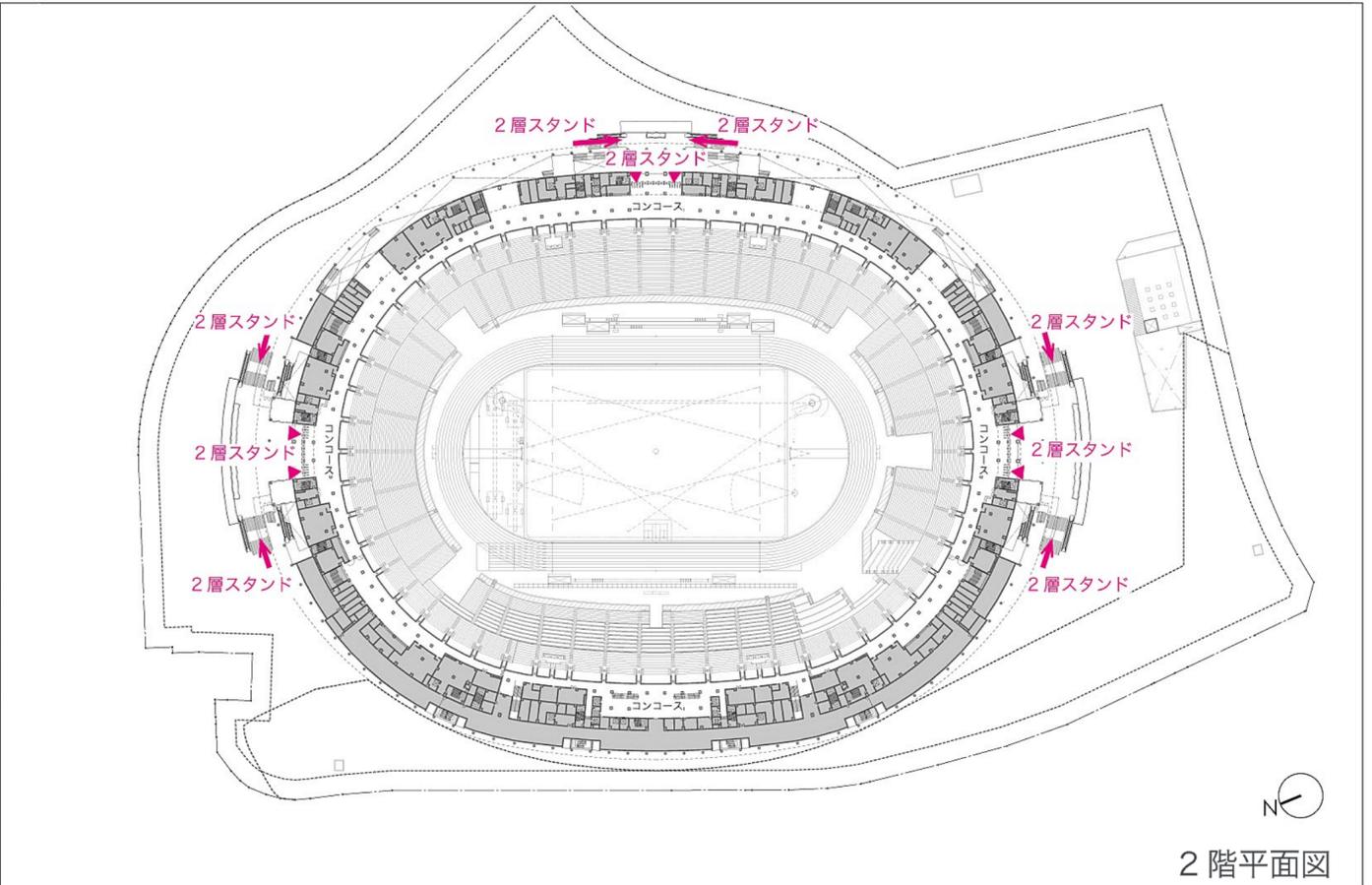
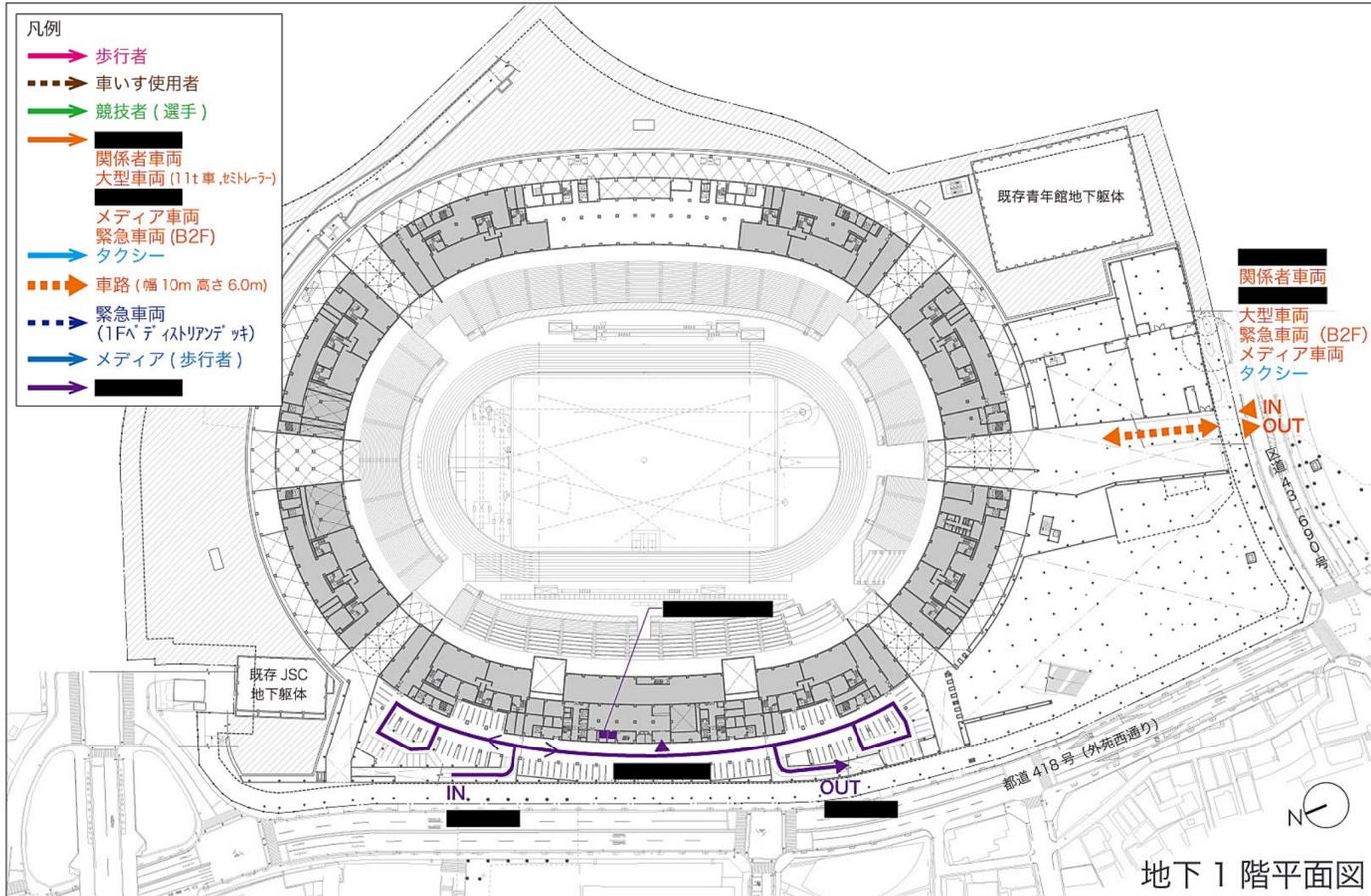
- ・現存樹木のうち移植予定1本 / 伐採予定5本を現位置に残置 (歩道状空地の確保について協議が必要)
- ・敷地北西のマテバシイと石垣を現位置に残置
- ・天然記念物のスタジイは敷地内移植を想定
- ・樹種は外苑の在来種を主体とし、統一感をもたせる
- ・歩行者の通行を妨げない、連続的な緑の歩行空間
- ・敷地西側は、植栽により競技場から周辺建物への視線を遮るよう配慮
- ・自動灌水設備の整備



植栽配置計画図

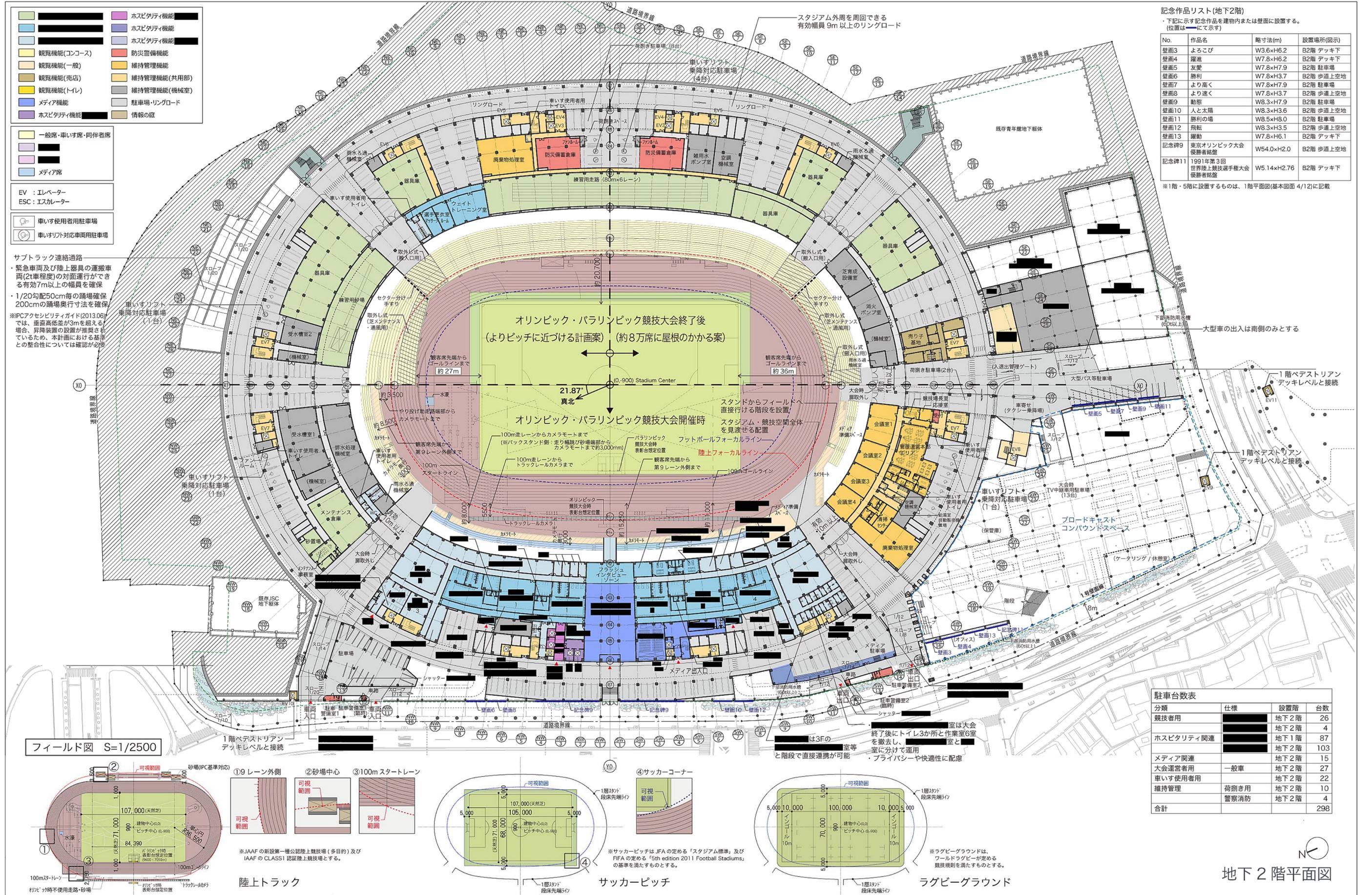
周辺からの動線計画図

S:1/2000

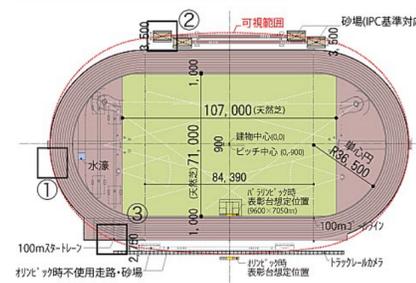


平面図(主要階)

S:1/1000



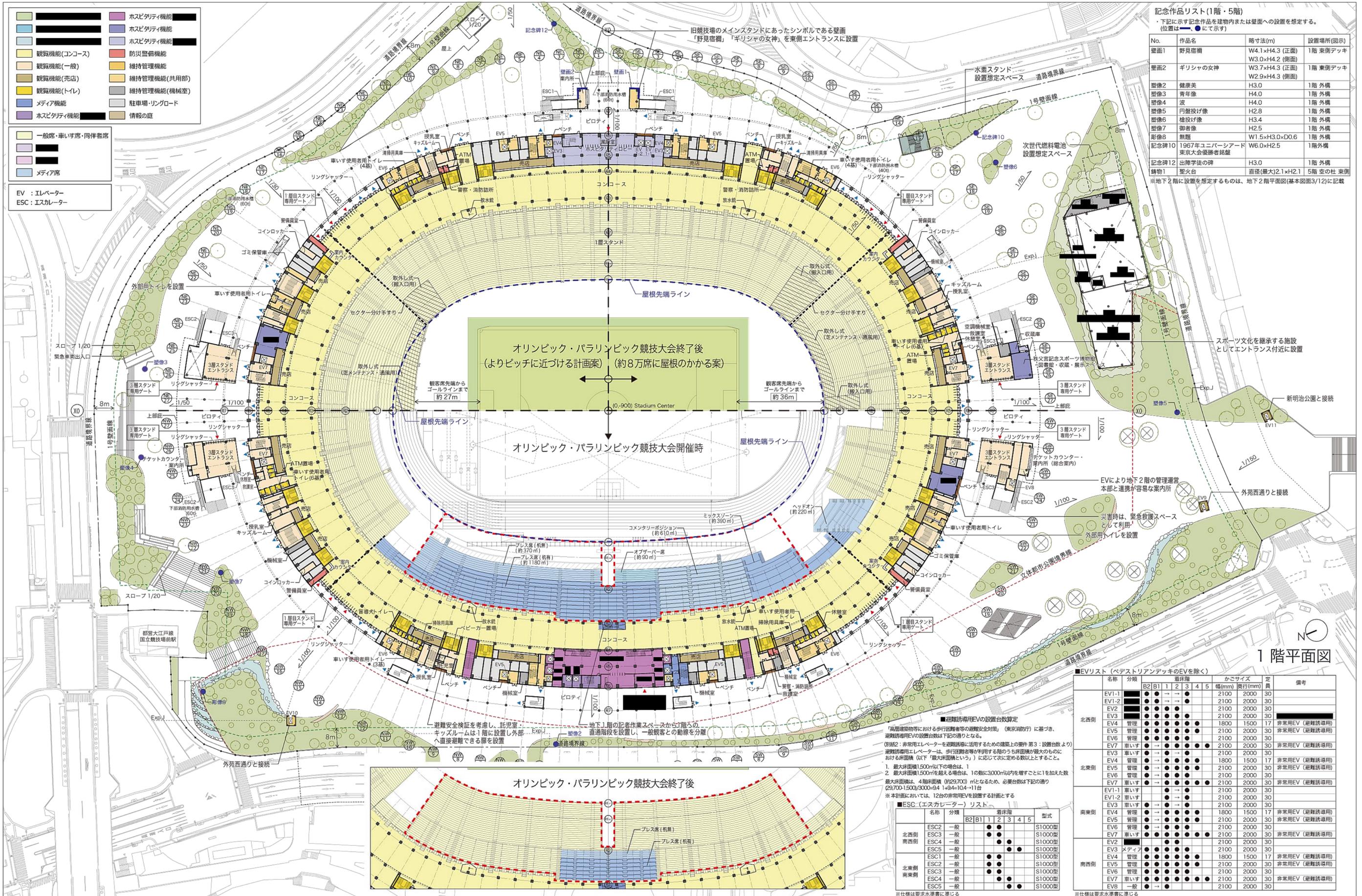
フィールド図 S=1/2500



地下2階平面図

平面図(主要階)

S:1/1000



記念作品リスト(1階・5階)  
 ・下記に示す記念作品を建物内または壁面への設置を想定する。  
 (位置は●、○にて示す)

No.	作品名	略寸法(m)	設置場所(図示)
壁画1	野見宿禰	W4.1×H4.3 (正面)	1階 東側デッキ
壁画2	ギリシャの女神	W3.0×H4.2 (側面)	1階 東側デッキ
壁画3	健康美	H3.0	1階 外構
壁画4	青年像	H4.0	1階 外構
壁画5	波	H4.0	1階 外構
壁画6	門庭投げ像	H2.8	1階 外構
壁画7	槍投げ像	H3.4	1階 外構
壁画8	御者像	H2.5	1階 外構
壁画9	無題	W1.5×H3.0×D0.6	1階 外構
記念碑10	1967年ユニバーシアード 東京大会優勝者銘盤	W6.0×H2.5	1階 外構
記念碑12	1967年ユニバーシアード 東京大会優勝者銘盤	H3.0	1階 外構
鐘物1	聖火台	直径(最大)2.1×H2.1	5階 空の杜 東側

※地下2階に設置を想定するものは、地下2階平面図(基本図面3/12)に記載

1階平面図

EVリスト (ペDESTリアンデッキのEVを除く)

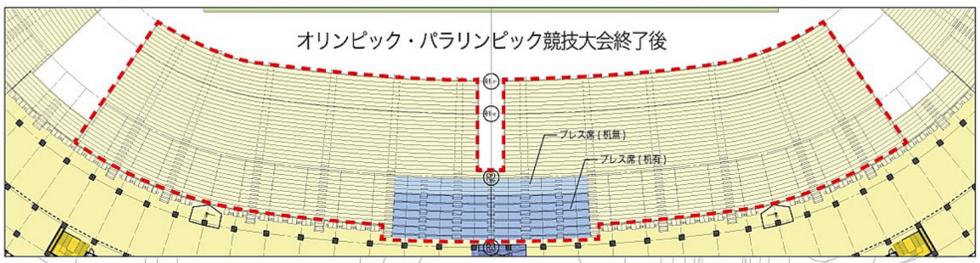
名称	分類	着床層					かさサイズ 幅(mm) 奥行(mm)	定員	備考
		B2	B1	1	2	3			
北西側	EV1-1	●	●	●	●	●	2100 2000	30	
北西側	EV1-2	●	●	●	●	●	2100 2000	30	
北西側	EV2	●	●	●	●	●	2100 2000	30	
北西側	EV3	●	●	●	●	●	2100 2000	30	
北西側	EV4	●	●	●	●	●	1800 1500	17	非常用EV (避難誘導用)
北西側	EV5	●	●	●	●	●	2100 2000	30	非常用EV (避難誘導用)
北西側	EV6	●	●	●	●	●	2100 2000	30	
北西側	EV7	●	●	●	●	●	2100 2000	30	非常用EV (避難誘導用)
北東側	EV3	●	●	●	●	●	2100 2000	30	
北東側	EV4	●	●	●	●	●	1800 1500	17	非常用EV (避難誘導用)
北東側	EV5	●	●	●	●	●	2100 2000	30	非常用EV (避難誘導用)
北東側	EV6	●	●	●	●	●	2100 2000	30	
北東側	EV7	●	●	●	●	●	2100 2000	30	非常用EV (避難誘導用)
南東側	EV1-1	●	●	●	●	●	2100 2000	30	
南東側	EV1-2	●	●	●	●	●	2100 2000	30	
南東側	EV3	●	●	●	●	●	2100 2000	30	
南東側	EV4	●	●	●	●	●	1800 1500	17	非常用EV (避難誘導用)
南東側	EV5	●	●	●	●	●	2100 2000	30	非常用EV (避難誘導用)
南東側	EV6	●	●	●	●	●	2100 2000	30	
南東側	EV7	●	●	●	●	●	2100 2000	30	非常用EV (避難誘導用)
南西側	EV2	●	●	●	●	●	2100 2000	30	
南西側	EV3	●	●	●	●	●	2100 2000	30	
南西側	EV4	●	●	●	●	●	1800 1500	17	非常用EV (避難誘導用)
南西側	EV5	●	●	●	●	●	2100 2000	30	非常用EV (避難誘導用)
南西側	EV6	●	●	●	●	●	2100 2000	30	
南西側	EV7	●	●	●	●	●	2100 2000	30	非常用EV (避難誘導用)
南西側	EV8	●	●	●	●	●	2100 2000	30	

■避難誘導用EVの設置台数算定  
 「高層建築物における歩行者避難者の避難安全対策」(東京消防庁)に基づき、避難誘導用EVの設置台数は下記のとおりとする。  
 (例)2: 非常用エレベーターを避難誘導に活用するための建築物の要件 第3: 設置台数より避難誘導用エレベーターは、歩行者避難者が利用する階のうち床面積が最大のものにおける床面積(以下「最大床面積」という)に応じて次に定める数以上とする。  
 1. 最大床面積1,500㎡以下の場合は、1  
 2. 最大床面積1,500㎡を超える場合は、1の値に3,000㎡以内を増すごとに1を加えた数  
 最大床面積は、4階床面積(約2,700㎡)となるため、必要台数は下記の通り(2,700-1,500)/3,000=94-104=104-11台  
 ※本計画においては、12台の非常用EVを設置する計画とする

■ESC (エスカレーター) リスト

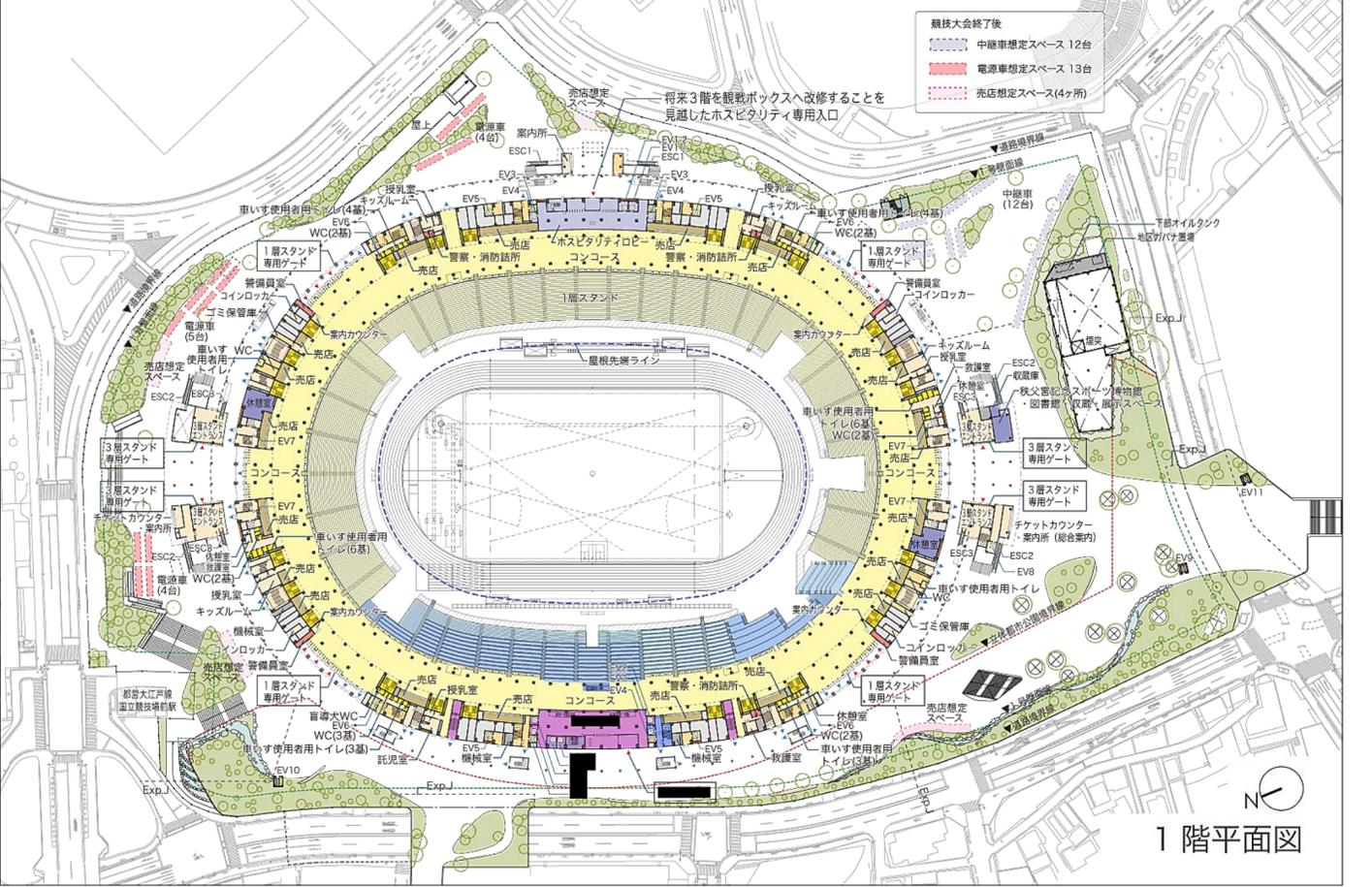
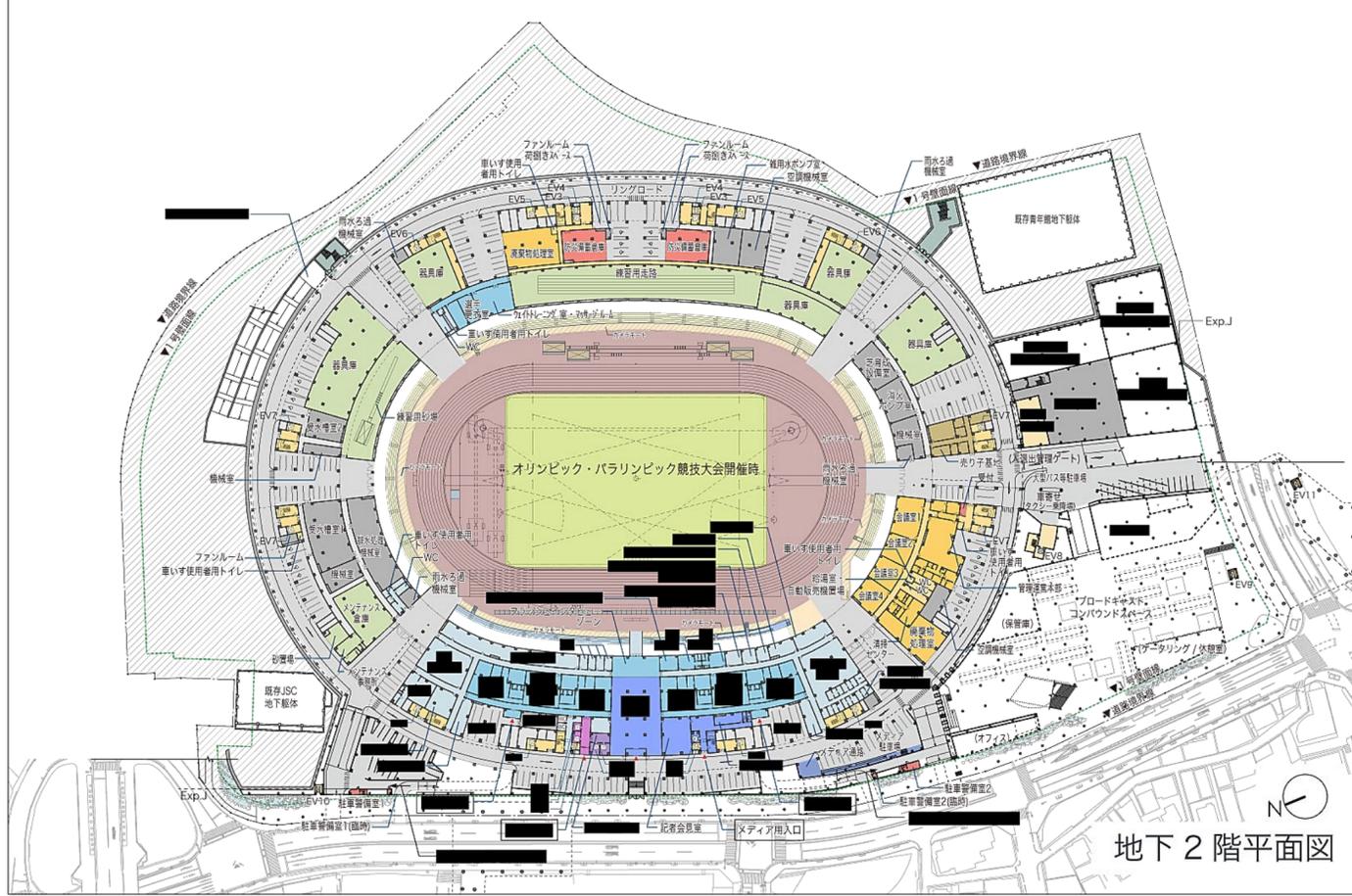
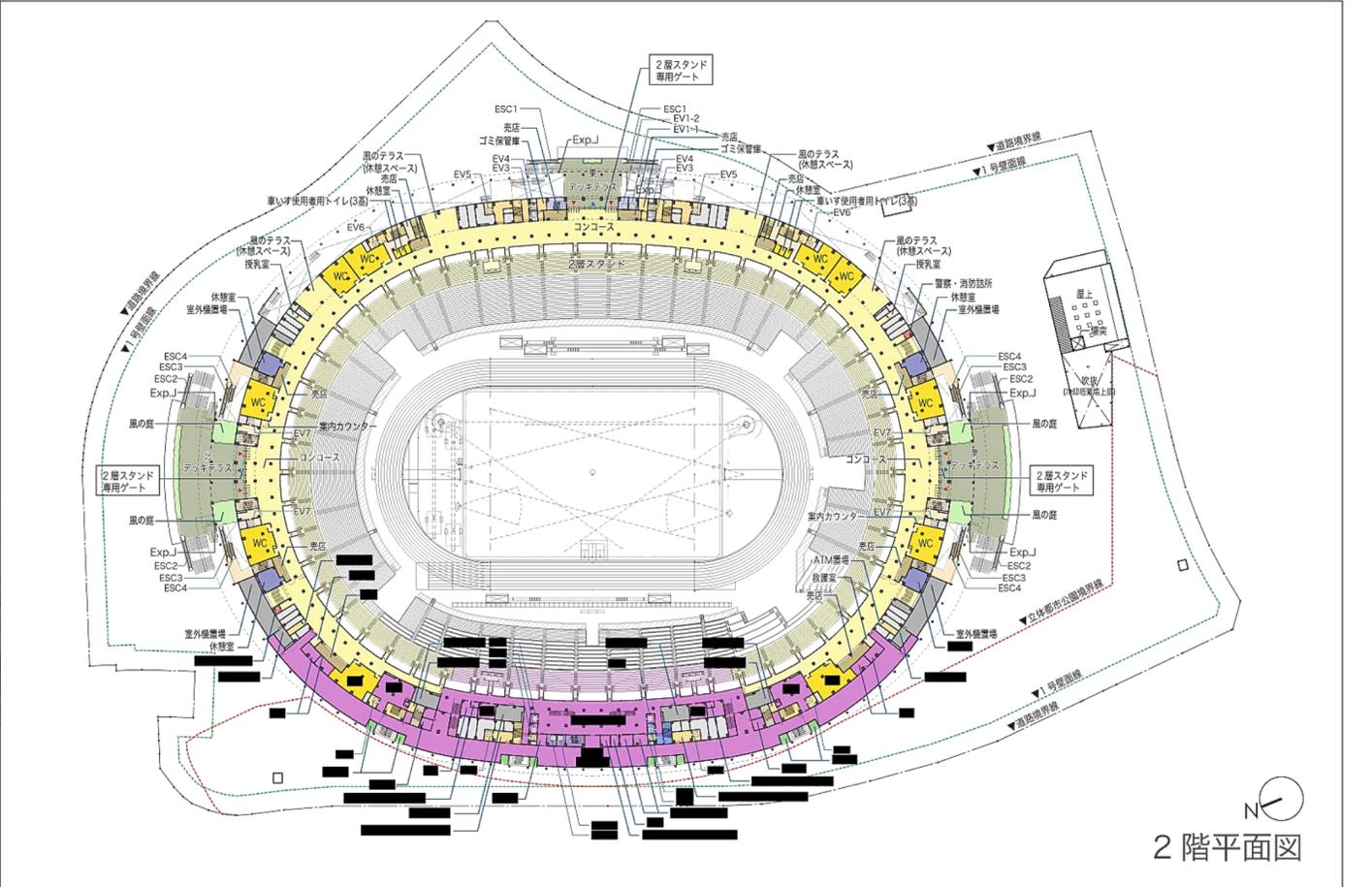
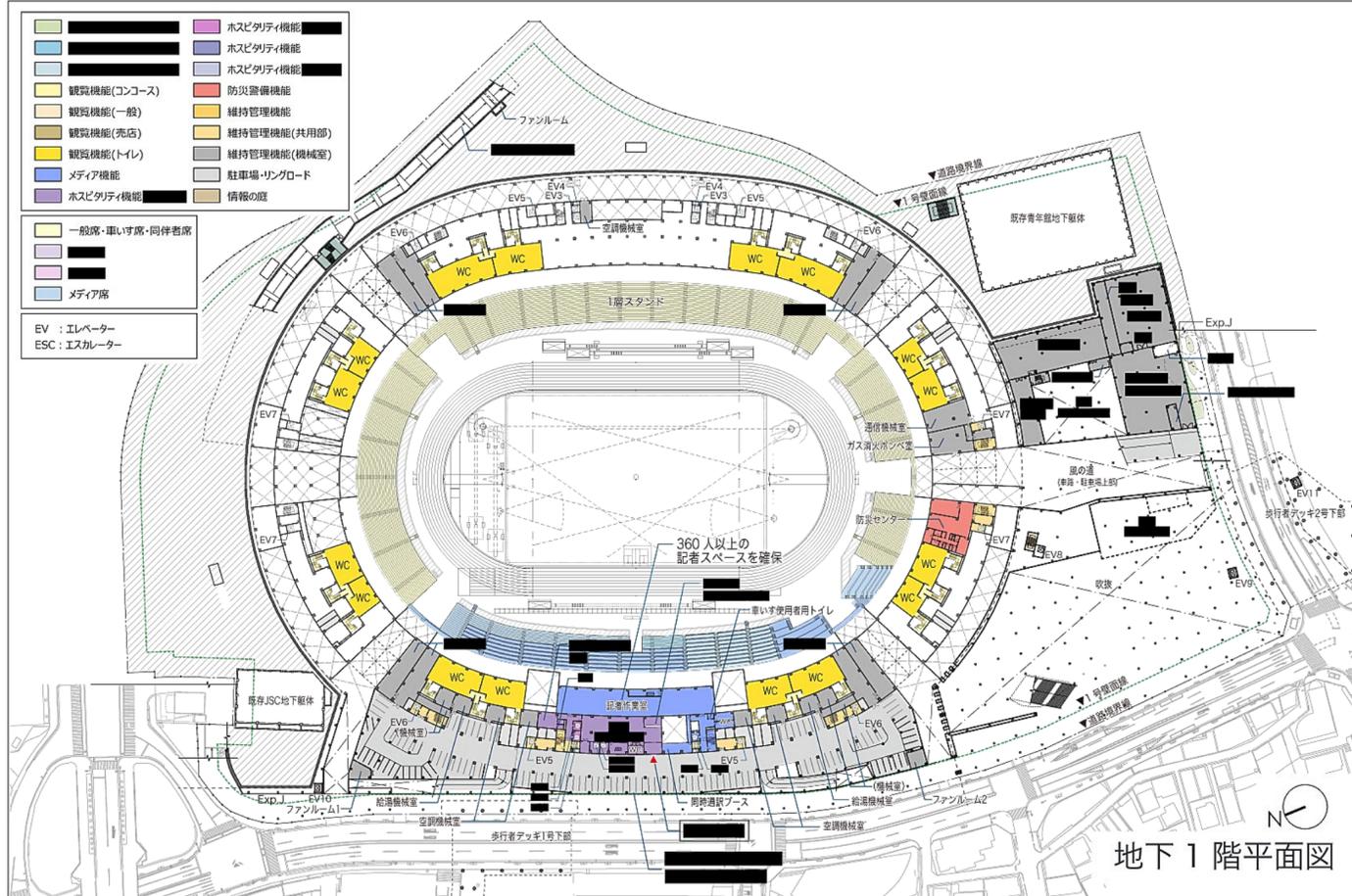
名称	分類	着床層					型式
		B2	B1	1	2	3	
北西側	ESC2	●	●	●	●	●	S1000型
北西側	ESC3	●	●	●	●	●	S1000型
北西側	ESC4	●	●	●	●	●	S1000型
北西側	ESC5	●	●	●	●	●	S1000型
北東側	ESC1	●	●	●	●	●	S1000型
北東側	ESC2	●	●	●	●	●	S1000型
北東側	ESC3	●	●	●	●	●	S1000型
北東側	ESC4	●	●	●	●	●	S1000型
北東側	ESC5	●	●	●	●	●	S1000型

※仕様は要求水準書に準じる



平面図(全階)

S:1/2000





立面図 (競技大会後 30 年の姿)

S:1/1000

▼外苑西通りレベルからの最高高さ (TP+73.20m)  
▼軒高さ (TP+66.65m)

▼5階  
▼4階  
▼3階  
▼2階  
▼1階 (TP+32.4m)  
▼B1階  
▼設計 GL (TP+23.2m)  
▲B2階 (TP+22.7m)

外苑西通りレベル  
▼(TP+24.0m)



南側立面図 (春)

▼外苑西通りレベルからの最高高さ (TP+73.20m)  
▼軒高さ (TP+66.65m)

▼5階  
▼4階  
▼3階  
▼2階  
▼1階 (TP+32.4m)  
▼B1階  
▼設計 GL (TP+23.2m)  
▲B2階 (TP+22.7m)

外苑西通りレベル  
▼(TP+24.0m)



西側立面図 (夏)

▼外苑西通りレベルからの最高高さ (TP+73.20m)  
▼軒高さ (TP+66.65m)

▼5階  
▼4階  
▼3階  
▼2階  
▼1階 (TP+32.4m)  
▼B1階  
▼設計 GL (TP+23.2m)  
▲B2階 (TP+22.7m)

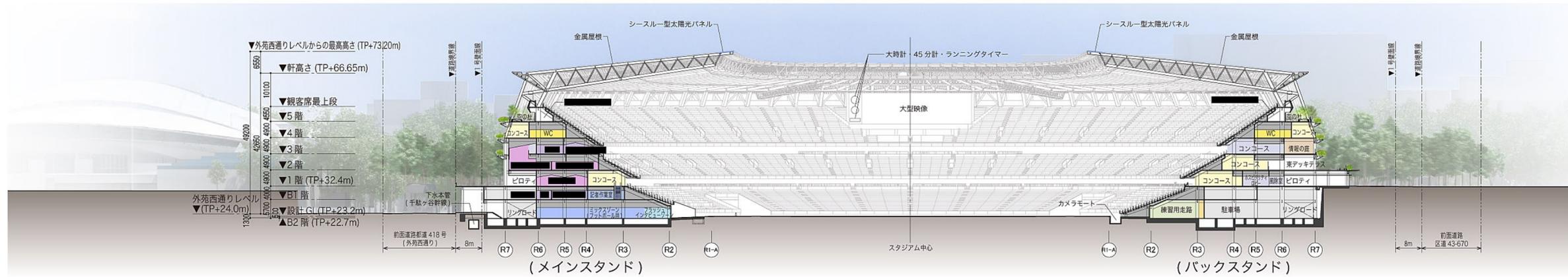
外苑西通りレベル  
▼(TP+24.0m)



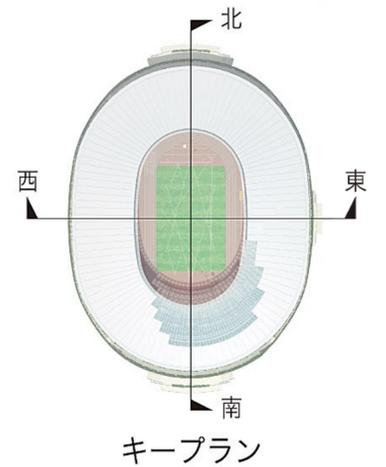
東側立面図 (秋)

断面図

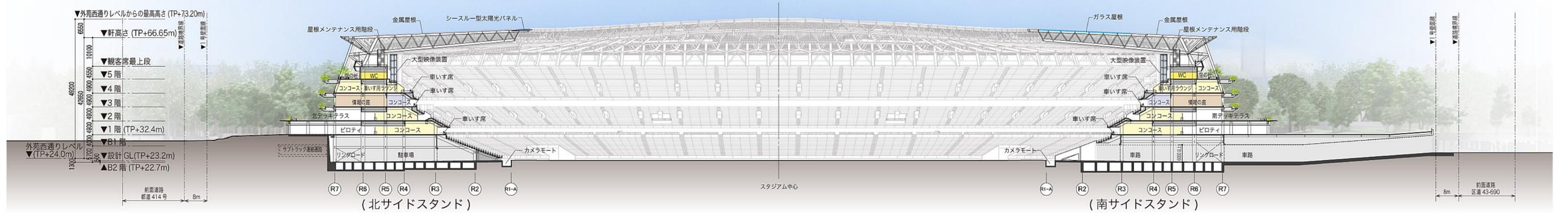
S:1/1000



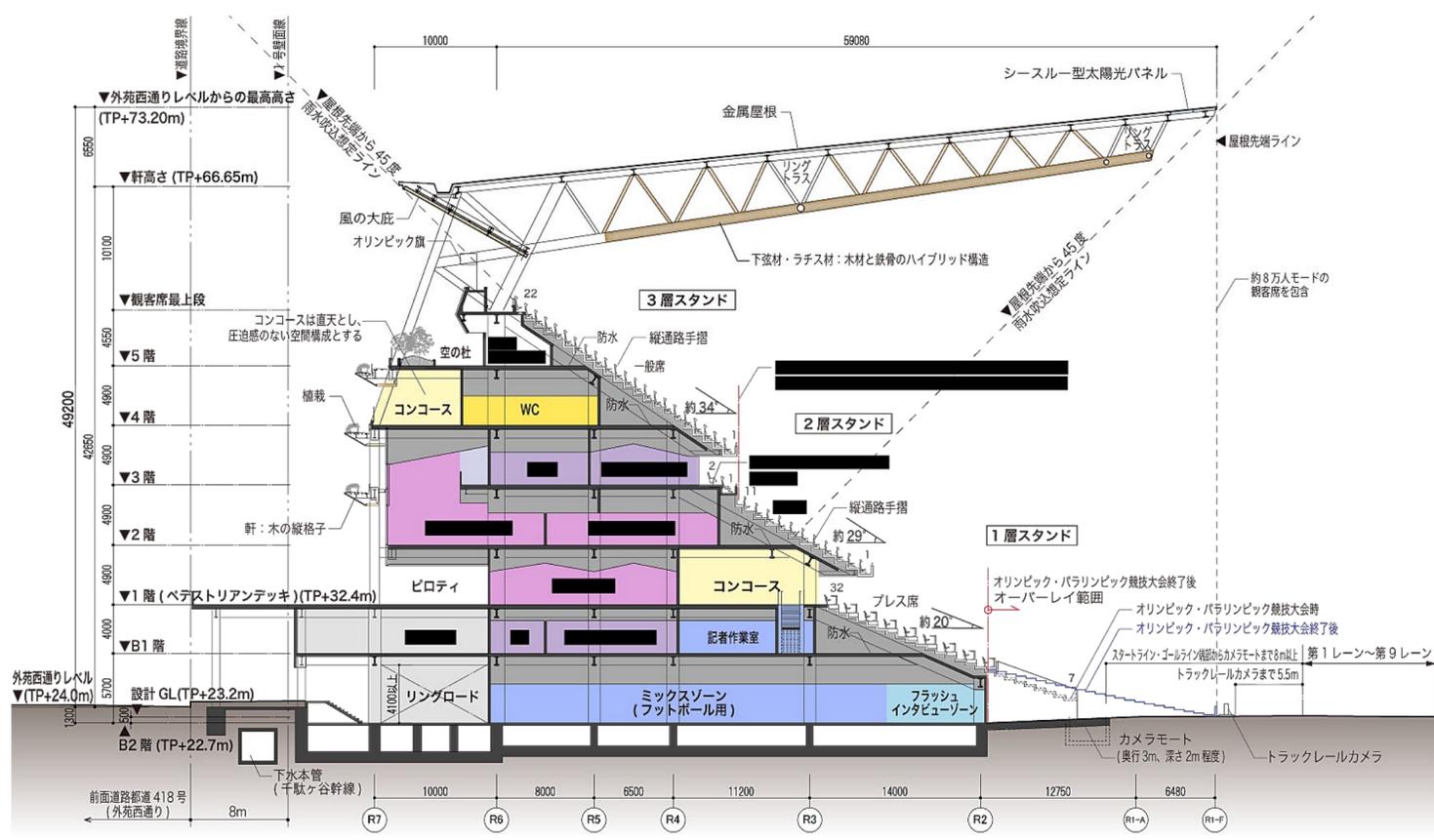
東西断面図 (オリンピック・パラリンピック競技大会開催時) S=1/1000



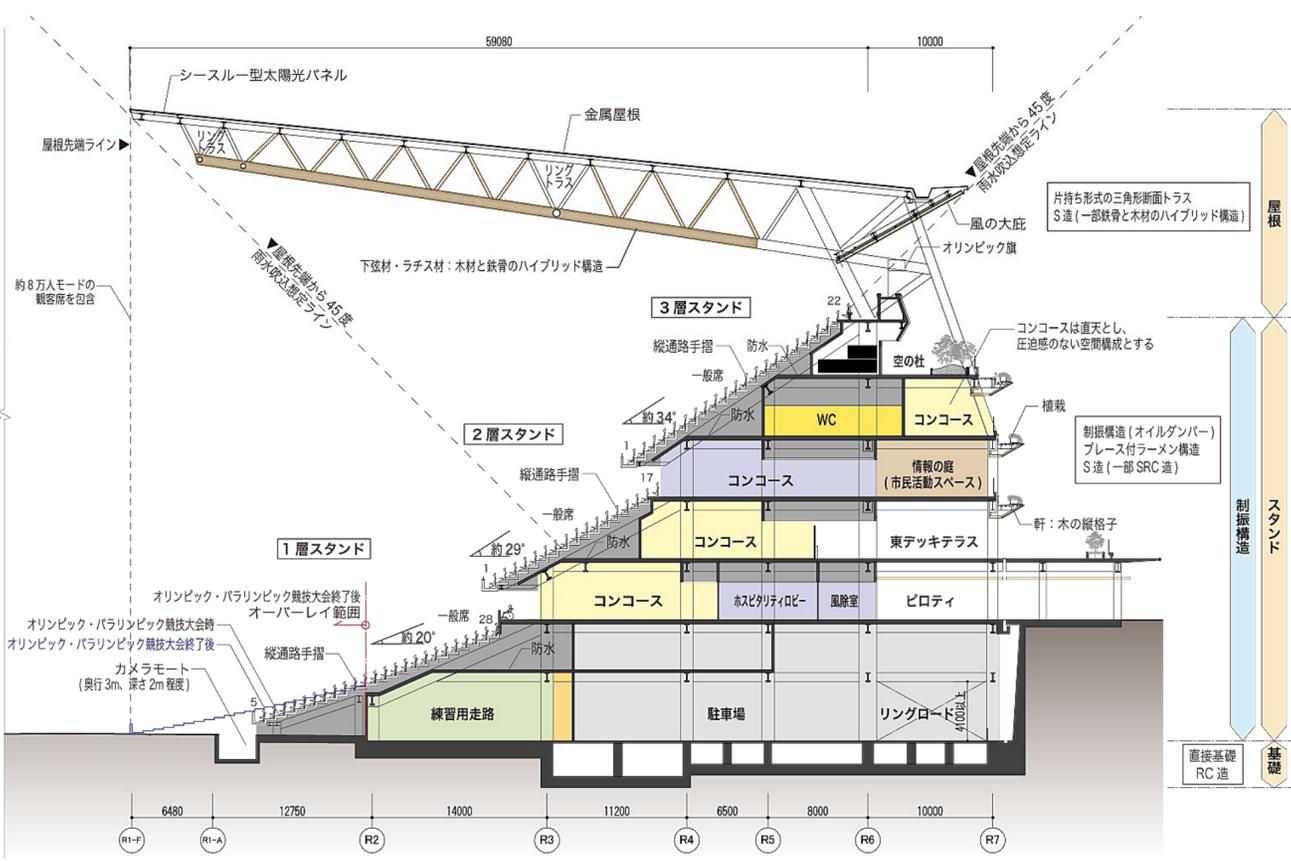
キープラン



南北断面図 (オリンピック・パラリンピック競技大会開催時) S=1/1000

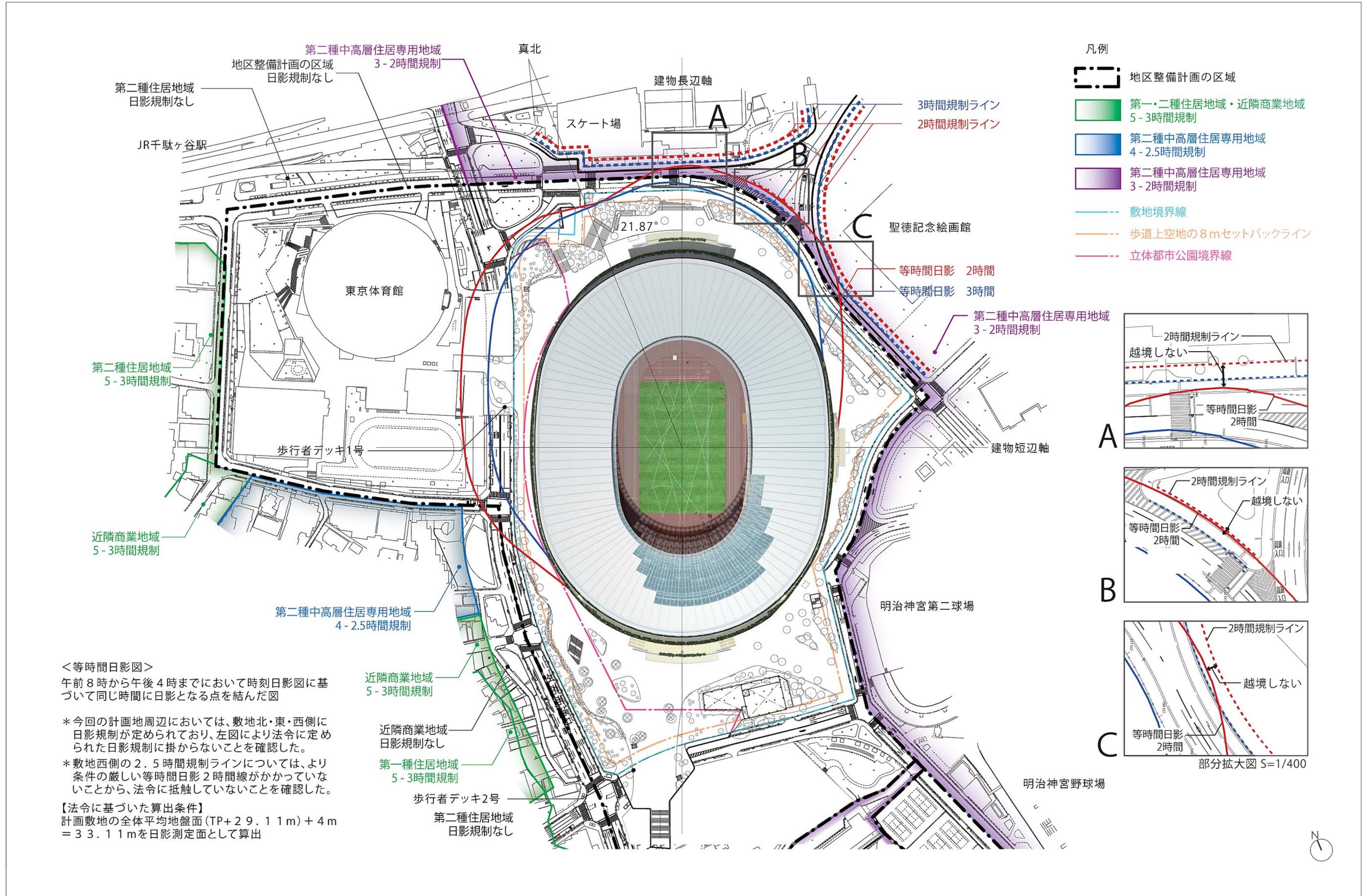


メインスタンド断面図 (西側)



バックスタンド断面図 (東側)

拡大断面図 S=1/400



<等時間日影図>

午前8時から午後4時までに於いて時刻日影図に基づいて同じ時間に日影となる点を結んだ図

\* 今回の計画地周辺においては、敷地北・東・西側に日影規制が定められており、左図により法令に定められた日影規制に掛からないことを確認した。

\* 敷地西側の2.5時間規制ラインについては、より条件の厳しい等時間日影2時間線がかかっていないことから、法令に抵触していないことを確認した。

【法令に基づいた算出条件】

計画敷地の全体平均地盤面(TP+29.11m)+4m = 33.11mを日影測定面として算出

イメージパース 1 (全体鳥瞰 / 全体アイレベル / 内観)



南東からの鳥瞰(競技大会後 30 年の姿)



南側外観(競技大会後 30 年の姿)



スタジアム内観

イメージパース 2 (その他、技術提案の特徴を示す任意の図面)



